

ピアノミニコンサートを開催しました



7月16日(木)14時より、
オーチャードホールにおいて
ピアニスト柳沢慶子さんのミニコンサートを開催しました。

ベートーベンの「エリーゼのために」をはじめ、ショパンの「子犬のワルツ」
や「別れの曲」など、わかりやすいピアノ曲を披露していただき、入院患者様や
地域の方々を楽しませて下さいました。

最後に、柳沢さんのピアノの伴奏で、会場の皆さんと「海」を一緒に歌い、楽しい時間を過ごしました。



入院中の患者様も車イスで参加されました

ピアニスト 柳沢慶子(やなぎさわけいこ) ～プロフィール～

安積女子高(現安積黎明高校)を卒業後、武蔵野音楽大学でピアノを学び、現在は福島市で後進の指導あたる一方、ピアノ演奏、合唱団ピアニストとして活躍されています。
音楽堂大ホールにてピアノリサイタルも行っています

CONTENTS



| | |
|------------------|---|
| ピアノミニコンサート開催の開催 | 1 |
| 栄養科のご紹介 | 2 |
| 第4回作業療法作品展のご案内 | 2 |
| 第85回地域けんこう講座の開催 | 3 |
| 中学生・高校生の病院見学・体験 | 3 |
| 医療メディエーター養成講座の開催 | 4 |
| お知らせ | 4 |

栄養科をご紹介します

～こころの栄養・からだの栄養～

私たち5名の栄養士・管理栄養士と日清医療食品が連携して患者様へ毎日の食事を、お届けしています。「入院中の一番の楽しみは食事です」と患者様方からの声がよく上がります。どんなに身体に良い食事でも、興味を引き、おいしくなければ食べる気持ちになりません。見た目が彩り豊かで美しく、味も良く、ばっちり栄養が詰まった食事を提供し、入院中の皆様の心と身体の栄養を120%満たしたいと毎日奮闘中です。



病棟でのひととき

何気ない会話や表情、体の姿勢、皮膚の状態から体調を把握し、患者様にとって一番必要な栄養を個別に提供していくことも私たちの大きな務めです。体力を増強し、病気の回復のお手伝いに努め、皆様が笑顔で退院されることを想い、さあ～今日も1日パワフルに活動開始！！張り切って行きましょう。

担当栄養士が患者様のベットサイドに伺い嗜好調査を行い、お口に合った食事をお出しするのはもちろんですが、100点満点の笑顔で、話のお相手をさせて頂いています。入院生活が少しでも穏やかな気持ちで過ごせますように…と心から願っております。



花盛りの日清医療食品スタッフ



7月7日(火)は納涼会でかき氷をふるまいました

7月7日 全病棟で納涼会を行い、かき氷をふるまいました。冷たいかき氷は蒸し暑い日にはピッタリ！！患者様に大変、喜ばれました。中にはおかわり、3杯目という方もいました。水分補給を楽しい形で行えました。

いちご、メロン、練乳等、色々な味のかき氷が用意されました



第4回作業療法作品展を開催します

第4回となりました作業療法作品展を、8月26日(水)～9月1日(火)の9時から17時まで、オーチャードホールで開催します。患者様がリハビリ目的で作成した作品の数々を展示しますので、是非ご来場ください。

昨年の作品展の様子



第85回地域けんこう講座を開催しました

7月25日(土)午後2時より、オーチャードホールにおいて、第85回地域けんこう講座を開催しました。

「今、あなたの足腰が危ない

～ 歩く力と動く力～と題して、

北福島医療センターリハビリテーション科理学療法士大戸明文が講演しました。

はじめに、歩く力と動く力の機能の違いや、膝にかかる負担は体重の4倍になるなどの足腰の痛みの原因や腰痛になる仕組みなどについてお話ししました。



あなたの膝は**伸びますか？**伸びませんか？

また、自分でできるセルフチェックを会場の皆さんと一緒にいき、膝に負担がかかっていないか、X脚やO脚になっていないかなどを自分で確認していただきました。

最後には、自宅で出来るセルフエクササイズを、約80名の参加者の皆さんと行いました。

回収したアンケートにも、実際にやってみた運動が気持ち良かった、継続する力、自ら動くようになる気持ちが大切だという言葉が印象に残ったとの声が多数ありました。

中学生が職場体験で高校生が看護体験で来院しました



松陽中学校の皆さん

松陽中学校の2年生4名と福島大学附属中学校の2年生3名が来院し、院内の見学や薬剤科やリハビリテーション科の仕事について体験をしました。



福島大学附属中学校の皆さん



今年も、福島県看護協会主催の高校生を対象とした「1日看護体験」が開催され、県北の高校生12名が参加しました。

見学や体験の他にも、病院実習中の看護学生と交流を持つ時間もあり、進路を考える上で、役立つ体験となったようでした。

医療メディエーター養成講座を開催しました

公益財団法人仁泉会では、7月10日、11日の2日間、伊達中央交流館で『医療メディエーター養成講座』を開催しました。

医療従事者と患者様の意思疎通を円滑にする仲介者として重要な役割を持つ「医療メディエーター」の養成講座ということもあり、県北の医療機関、福祉施設の看護師、相談員、事務職員など30名が参加し、日本医療メディエーター協会トレーナーの資格を持つ、北福島医療センター医療安全管理室長の志賀隆医師と海南病院（愛知県）医療安全対策室長の看護師戸谷ゆかり氏の講義を受けました。



お知らせ

- 伊達市の子宮頸がん・乳がん検診が始まりました。平成28年2月26日までとなります。
子宮頸がん：月・水・金（第2・4） 乳がん：月・水・金 受付時間13:30～15:30
- 伊達市の胃がん検診（胃カメラ・胃透視）は平成27年12月11日までとなります。胃カメラは北福島医療センターのみ実施しております。
お電話でご予約下さい。 予防健診センター TEL 024-551-0109

<保原中央クリニックでは>

- 8月より皮膚科の診療が毎週月曜日と金曜日の午後、週2回となります。
受付 13:30～16:00 診察 14:00～16:00
- ふれあいの日 8月18日（火）10:00～12:00
『夏を楽しく！！ デコっちゃおう♥』（有料¥300）
- 糖尿病教室 8月21日（金）10:30～11:30
『口腔ケア ～歯周病予防～』 日本糖尿病療養指導士がお話します。



●経営理念●

笑顔を咲かそう。

豊かな「人間性」と、高い「専門性」で、お客様と職員の「幸せ」という花を咲かそう。

●ブランドメッセージ●

皆様とともに

「仁泉会」は、多様な医療・介護施設を擁し、お客様の誕生から晩年までをサポートしている「公益財団法人」です。医療・介護分野としては、福島県第一号の認定であり、「地域への貢献」が評価され、信頼されている証です。私達は「豊かな人間性」と「高度な専門性」をさらに追求し、すべては、皆様の健康と幸せを創造するために、努力し続けます。

北福島医療センター 理念

私たちは、質の高い医療を提供し、地域に信頼される病院を目指します。

北福島医療センター 「リエゾン」編集係
TEL 551-0551 FAX 551-0808

E-mail jmo@jinsenkaï.or.jp
URL http://www.jinsenkaï.or.jp